

## はじめに

我孫子市は、都心からほど近い立地でありながら、手賀沼と利根川に囲まれた豊かな自然環境を誇ります。豊かな自然環境は人々をこの地へいざない、集まった人々を癒してきました。古代には人々の活動の痕跡である貝塚や古墳が造られ、近世には水戸道中の宿場や利根川の湊として賑わい、近代には手賀沼の景観を目当てに白樺派をはじめとする文人たちが居を構えるなど、水と人との密接な絆を示すものが多く残されています。

本計画は、先人たちが遺し、現在に伝え、さらに未来に受け継いでいくべき大切な文化財を「我孫子遺産」と名付け、複数の我孫子遺産を結びつけた「ものがたり」を作成し、積極的に保存・活用を進めていくものです。

これによって我孫子遺産に触れた市民が我孫子市にもっと誇りをもち、来訪者を含む多くの方が我孫子市の歴史文化のすばらしさを体感できるような保存・活用につなげていくことができます。

計画の作成にあたり、ご指導をいただいた文化庁、千葉県教育庁文化財課、ご助言をいただいた我孫子市文化財保存活用地域計画協議会、貴重なご意見をお寄せいただいた市民の皆様に心より御礼申し上げます。

令和3年3月

我孫子市長

星野 順一郎